

1 事業概要

事務事業名		公立保育所維持管理事業		課名	子育て支援課	事業No.	116
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			子育て応援プラン			
法令・例規等			児童福祉法				
			子ども・子育て支援法				
			児童福祉施設の設備及び運営に関する基準				
事業目的		対象	公立保育所（16園）				
		意図	安全、安心に保育を支障なく運営				

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	29年度取組	関係部署と連携しながら園舎の状態を把握し、修繕が必要とされる園舎から整備しました。 嘱託医による園児の内科、歯科検診やAEDの機器更新を行いました。 支援を必要とする園児の保育を補助するための臨時保育士の配置や給食調理を補助するパート職員の雇用を行いました。	嘱託医報酬					2,046
職員研修							297	
備品更新、修繕							8,924	
園舎維持管理等							31,769	
臨時保育士、調理員賃金							218,547	
その他の経費								0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績	
	遊具点検数	園	17	16				
	内科、歯科検診数	回/年	2	2				
	臨時保育士、調理員雇用数	人	174	125				
29年度決算(千円)	予算額	287,343	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	261,583	(そ) 公立保育所保護者負担金 (現年度分) 42,071千円					
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 公立保育所保護者負担金 (過年度分) 289千円				
		県支出金	0	(そ) 職員駐車場借地料負担金 328千円				
		地方債	0					
		その他	42,688					
一般財源	218,895							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	6	10	1	45,552	43,036	保育所管理費
2	1	3	2	6	10	2	241,791	218,547	公立保育所保育補助員雇用事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		施設設備修繕や劣化・破損した保育用品及び給食用品の更新にあたっては、限られた財源の中で、計画的効果的に行いました。 障がい児保育等を補助するための副担任や臨時保育士を配置したり、給食調理を補助するパート職員の雇用を行い、支援を必要とする園児への保育に努めました。また、支援の必要な園児への対応が多様化してきています。							
上記の課題解決のための有効策		園舎管理費用等（地代・保守点検）のコスト削減を図る必要があります。 支援を必要とする園児への適切な対応を図るため、保育士のスキルアップに努める必要があります。							
次年度に向けての取り組み		研修会等に受講し、特別な支援を必要とする園児の特性や、発達障がいの疑いがある園児への保育力のアップを図っていきます。							